

貴金属ジュエリーの老舗 GINZA TANAKA
100万円の音色が煌く 18金製風鈴を新発売
～ 18金製・銀製の招福風鈴と金箔すかし団扇が涼やかな夏を演出～

1892年に創業した貴金属ジュエリーの老舗 GINZA TANAKA(田中貴金属ジュエリー株式会社 本社：中央区銀座、代表取締役社長：高田 昇)では、2010年の夏の工芸品ラインナップに、18金製と銀製の風鈴3種と、本金箔を贅沢に使用した金箔すかし団扇5種を加え、2010年6月10日(木)に販売開始します。川崎大師風鈴市に出展する予定の税込価格100万円の18金製風鈴「煌」は6月17日(木)に新発売します。

GINZA TANAKAが製作・販売している18金製や銀製の風鈴は、ガラス製などの一般の風鈴と比較し、耳に心地よい、穏やかで気品ある音色と余韻が特徴です。2010年の新作として、GINZA TANAKAの職人が一打一打想いを込めて表面に槌目を打ち込んだ、夏の陽を受けて輝く風鈴「煌」を18金で製作しました。重厚感ある18金製の風鈴「煌」は、7月に開催される川崎大師風鈴市に出展する予定で、税込価格は1,000,000円となります。この他、縁起物の「だるま」を象り「福」の文字を刻んだ風鈴「だるま」や、右手で金運、左手で人を招くと言われる「招き猫」を象った風鈴など、招福モチーフの風鈴も発売します。GINZA TANAKAの貴金属製風鈴はいずれも、資産性の面からも価値ある逸品で、長年に渡る「仏鈴」の開発で培った、貴金属を用いて心地よい音色を作り出す技術力が生み出したこだわりの商品です。

夏を彩るもう一つの新作アイテムは、本金箔を贅沢に使用して、「日本の夏」らしい模様を切り絵で描いた「金箔すかし団扇」です。切り絵で描かれる模様は朝顔、花火、青海波、富士山、桔梗の5種です。職人の技で1万分の1ミリにまで延ばされた純金の金箔地を活かしながら、夏の風物詩を華やかに描いたうちわは、実用性はもちろんのこと、付属品として桐箱に入った台座が付いており、インテリアとして室内に飾っても清涼感をもたらします。持ち運びもしやすいサイズは、夏のギフトとしても、海外へのお土産にも最適な商品です。

【本件に関するお問い合わせ先】

< 一般の方からのお問い合わせ先 >

GINZA TANAKA
(田中貴金属ジュエリー株式会社)
大代表 TEL:03-3561-0491
<http://www.ginzatanaka.co.jp>

< 報道関係の方のお問い合わせ先 >

GINZA TANAKA
(田中貴金属ジュエリー株式会社)
石橋 / 菊地 TEL:03-3561-0510
GINZA TANAKA 広報担当 共同 PR(株)
担当: 鎌滝 / 大村 / 池嶋
TEL:03-3575-9823 FAX:03-3574-0316

【2010年新作 風鈴 商品概要】



18金製風鈴「煌」 さっぽろ 6月17日販売開始
K18 / 約 200g / 高さ約 4.5cm×直径約 6.4cm
税込価格 1,000,000 円
2010年7月の川崎大師風鈴市に出展



<左から> **全て6月10日販売開始**
銀製風鈴「だるま」 / シルバー-925 / 約 50g /
高さ約 3.1cm×直径約 3.5cm / 税込価格 25,000 円
18金製風鈴「だるま」 / K18 / 約 75g /
高さ約 3.1cm×直径約 3.5cm / 税込価格 480,000 円
銀製風鈴「招き猫」 / シルバー-925 / 約 70g /
高さ約 3.8cm×直径約 3.5cm / 税込価格 25,000 円

【2010年新作 金箔すかし団扇 商品概要】



金箔すかし団扇 全5種(朝顔、花火、青海波、富士山、桔梗) **6月10日販売開始**
本金箔 / 約 27cm×27cm 桐箱入り台座付き / 税込価格 30,000 円

【GINZA TANAKA について】

1892年に創業した「GINZA TANAKA」(田中貴金属ジュエリー株式会社)は、クオリティーの高いジュエリーや工芸品などの提供を通して、一人一人のライフスタイルに更なる輝きを持たせる、歴史と伝統を有する貴金属ジュエリーの老舗です。純金やプラチナなどの上質な貴金属に匠の工芸技術を駆使して、デザイン性に富み、かつ資産性の高いジュエリーや工芸品などを製作・販売しています。

現在東京・銀座を始め、新宿、フォーシーズンズホテル椿山荘 東京、横浜元町、仙台、名古屋、大阪・心齋橋、福岡・天神の8店舗を全国で展開しています。

商品価格(税込)は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。(2010年6月現在)